

くらしのくら 通信

この冬は、東京でも厳しい寒さにみまわれ、部屋の中で過ごす日が多かったように思います。

キモノ好きのお客様の中にも、「さすがに今年は寒くてキモノを着なかったわ」という声が少なからず聞こえてきました。

乾燥注意報が出ている日々は、虫干しに最適な日といえるので、無理にキモノで出かけずに、少しずつ部屋に広げて空気を入れ替え、春に備えるのがいいかもしれません。（*注*3月は虫干しには遅いのでご注意を。）春の日射しが感じられるようになったら、さっそくキモノの出番です。

お友達との気軽なランチ会、楽しみにしていた美術展、そしてお花見。桜の木の下で催すお花見にはキモノで参加は厳しいけれど、雰囲気を楽しむお花見でしたら、キモノでお出かけください。桜の柄のキモノや帯でな



手織りの八寸名古屋帯



本結城紬の名古屋帯

くて大丈夫です！キモノを着ているというだけで周りの人に優しくしてもらえるし、なんとなく和んだ風景になるものです。キモノを着て呑川散策の際には、くらしのくらへ、ぜひお立ち寄りください。

箆簞に眠っている「シマッタママノモノ」はございませんか？

よく「一年使わなかったものは、一生使わない」といいますが、いつか使うだろうと、取っておくのは普通ですよ。まして、バブルを苦い経験として記憶していますから、ドンドン買い換えていくことに抵抗があるのは当然のことです。でも、しまっておくだけでは価値が下がっていくのも事実です。着物にも、陶器にもカビはつくのです。

どうしようか迷いましたら、まずはご相談下さい。査定に費用は一切かかりません。余り遠いところはお伺いできない場合もございますが、都心エリアはお気軽にお問い合わせください。

くらしのくら

★出張査定お買取り→お電話 0120-631-9641 で

→メール info@kurashinokura.co.jp

★店頭査定お買取り→お電話 0120-631-9641 で

★宅配査定お買取り→お電話にてお問い合わせください。

〒158-0081 東京都世田谷区深沢 5-6-14

TEL 03-3704-6969 HP <http://www.kurashinokura.co.jp>

営業時間 11:00～19:00（定休日 水曜日）